



2020 年度 第 43 期

富士見市民大学

講座案内



市民による市民のための大学

NPO法人富士見市民大学

〒 354-0033 埼玉県富士見市羽沢 3 丁目 23-10 鶴瀬公民館内

TEL 049-251-1140 fax 049-251-1156

<http://www.fujimi-shimindaigaku.org/>

1. ことばと文化—文学講座 定員 60 名

随筆文学の名作『枕草子』を味わう

中宮定子に仕えた清少納言の『枕草子』は、「春はあけぼの」で始まる随筆文学の古典として、よく知られています。約三百段もの章段でできているこの作品には、「山は・木の花は」「うつくしきもの・にくきもの」など類聚的な部分、日記のような回想部分、そして、まさに随筆としか言いようのない部分があります。この講座では、次の七講にわたって、『枕草子』の多彩な内容の一部を、原文の一語一語を追って味わいます。

なお、各講座 20 分間ほどの時間を割いて、万葉集の窓、源氏物語の窓として、『万葉集』の歌、『源氏物語』の女性を紹介します。

講師：東京学芸大学名誉教授 宮 腰 賢 氏

会場：みずほ台コミュニティセンター集会室

日程：下記のとおり（すべて日曜日になります）。

時間：午前 10 時から 12 時まで



回	日にち	枕草子	万葉集の窓	源氏物語の窓
第 1 講	9 月 20 日	春はあけぼの	「籠もよ」	桐壺の更衣
第 2 講	9 月 27 日	野分のまたの日	「家にあれば」	空蟬
第 3 講	10 月 4 日	文ことばなめき人	「瓜食めば」	夕顔
第 4 講	10 月 11 日	馬は	「飛び立ちかねつ」	紫の上
第 5 講	10 月 18 日	かたはらいたきもの	「天の火もがも」	玉鬘
第 6 講	10 月 25 日	香炉峰の雪	「多摩川にさらす」	宇治の大君
第 7 講	11 月 1 日	宮に初めて参りたるころ	「頭かきなで」	浮舟

2. ことばと表現—文章実作教室 定員 30 名

エッセイ（随筆・随想・コラム）をかいてみよう

エッセイは、もっと自由に「私」を表現できる表現形式です。

これまで、職場で多くの文章を書いてきたひとでも、ことエッセイ（随筆・随想）になると、思うように筆がすすみません。自由であることが筆を鈍らせているのでしょう。

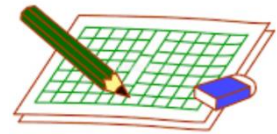
この講座は「文章実作教室」です。みなさんが作品（800～2000 字程度）を提出し、添削を受けていただきます。講義は、眠っているセレンディピティを促します。5 回の講座の流れは、下の表を参照ください。文章は、すぐれた指導者の添削指導をうけることが、上達の近道といわれています。この教室の目的は、みなさんが、自分の「書き癖」（良いところ・悪いところ）を自覚し、文章を書く自信を深めていただくことにあります。

講 師：永杉徹夫 氏 元毎日新聞編集委員／専門学校・短大講師／エッセイスト／
『文芸埼玉』審査委員（2019 年度）／文学会『KODAMA』主宰／
著書『童心は老いず—詩人の風貌』『心に童謡を』『あまりにも花が』など

教 室：みずほ台コミュニティセンター集会室

日 程：下表の通り（すべて土曜日になります）

時 間：午前 10 時～12 時



回	月 日	講義のポイント	実作プロセス
1	6 月 1 3 日（土）	よい文と悪い文（迷惑文）	課題が発表されます
2	6 月 2 0 日（土）	素材と題材／文章の構成	課題文を提出します
3	6 月 2 7 日（土）	「わたし」の表現・視点・語り手	添削講評が返されます
4	7 月 4 日（土）	推敲の進め方／文をみがく	修正文を提出します
5	7 月 1 1 日（土）	受講生の作品合評会	記念文集が配布されます

FQ（よくある質問）

1) 課題作品はワープロ清書で提出しないといけないのですか？

いいえ、原稿用紙に手書きで提出しても構いません。原稿用紙の正しい使い方、書き方の基本が学べますから、あえて、原稿用紙を使うひともいます。

2) 課題作品はどうしても提出しないといけませんか？

授業を聴く（聴講）だけでも構いません。が、がんばって、作品を提出しましょう。提出いただいた作品はすべて『記念文集』に掲載します。

3) どんなタイプのひとがはやく上達しますか？

趣味・人生経験が豊富なかたでしょうか（60 歳以上のかたはみなさん該当しますが…）、観察力のするどい人、正直に自分と向きあえる人が、いい文章を書いています。

童謡・唱歌を読み味わう

童謡や唱歌は、耳で聞き覚えることが多いので、ウサギはおいしく、トンボは追われ、竜宮城にはこわい蟹がいたりします。笑い話としてはおもしろいのですが、ほんとうのところは、どうなのでしょう。

この講座では、次の五講にわたって、歌い親しんできた童謡・唱歌のいくつかを取り上げ、その歌詞の一語一語を読み味わいます。

講師：東京学芸大学名誉教授 宮 腰 賢 氏

会場：みずほ台コミュニティセンター集会室

日程：下表のとおり（すべて日曜日になります）。

時間：午前10時から12時まで



回	日にち	作品
第1講	1月17日	年の始めのためしとて
第2講	1月24日	金剛石もみがかずば
第3講	1月31日	春の小川はさらさらいくよ
第4講	2月 7日	埴生の宿もわが宿
第5講	2月14日	今こそわかれめ

【参考】：平成15年に海竜社から出版された「愛唱歌とっておきの話」という本の巻末に、「歌い継ぎたい日本の愛唱歌」ベスト100曲のアンケートの集計表があります。その「歌い継ぎたい日本の愛唱歌」のベスト10は次のようになっています。

- | | |
|---------|-----------|
| 1位 ふるさと | 6位 さくら |
| 2位 荒城の月 | 7位 雪の降る町を |
| 3位 赤蜻蛉 | 8位 早春譜 |
| 4位 花 | 9位 椰子の実 |
| 5位 朧月夜 | 10位 浜辺の歌 |

4. 国際社会学

混迷の中東を読み解く

中東を考えると日本からみて遠い国という印象があります。

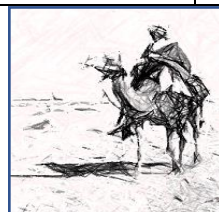
財政的には石油に依存しているが、多民族、宗教、政治体制、文化などの違い、国境問題など複雑で、私たちは余り学ぶことがありませんでした。

しかし、アメリカによるイラク戦争、「アラブの春」シリア内戦で、難民が世界中に避難し続けています。また、パレスチナ・イスラエルの問題も解決していません。

これらの地域は世界の火薬庫といわれています。

今期は混迷状態の中東を地理的、歴史的に読み解き、イスラエルの成立と「アラブの春」と民主化の動きなど、日本の外交政策から見た中東地域への過去、現在、将来を展望します。

回	日時・会場	講義内容	講 師
第 1 回	8 月 2 9 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 鶴瀬公民館 (第 3 集会室)	中東とはどんな所か—地政学的、歴史的観点から	講師 平井 文子氏 (アジア・アフリカ研究所員・元千葉大講師)
第 2 回	9 月 5 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 鶴瀬公民館 (第 3 集会室)	パレスチナ問題の起源と現在	講師 : 同上
第 3 回	9 月 1 2 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 鶴瀬公民館 (第 3 集会室)	アラブの春と中東秩序の激変 (上)	講師 清水 学氏 (元アジア経済研究所研究員・元帝京大教授)
第 4 回	9 月 1 9 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 鶴瀬公民館 (第 3 集会室)	アラブの春と中東秩序の激変 (下)	講師 : 同上
第 5 回	9 月 2 6 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 鶴瀬公民館 (第 3 集会室)	日本の中東外交	講師 尾崎 英紀氏 (中東研究者・日本 AALA 理事)



5. 社会保障学 定員60人

すべての人に社会保障のあるくらしを

すべての人に社会保障があり、安心して生活を送れるようにするために、社会保障制度や今後についてあらゆる角度から学んでいきます。

回	日時・会場	内 容
1	6月13日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館 （第3集会室）	<u>社会保障のあるくらしはいつから？社会保障の展開</u> 社会保障の歴史的展開、国際比較、社会保障の全体像
2	6月20日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館 （第3集会室）	<u>社会保障がなくなる？少子高齢化と年金・医療保障</u> 老後2000万円、風邪は保険適用外？…少子高齢化と市民生活への影響、社会保障の財源（税・保険料）と年金・医療
3	6月27日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館 （第3集会室）	<u>認知症だと介護は受けられない？介護保障と成年後見</u> 社会保障の国家責任と契約化された介護・福祉、介護保険の概要、介護保険外しと地域包括ケア、成年後見制度の必要性和仕組み
4	7月4日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館 （第3集会室）	<u>社会保障がない人たちもいる？今後の社会保障のゆくえ</u> 家族単位における社会保障、「家族」を構成できない人々としてのLGBT、「おひとりさまの老後」のゆくえ
5	7月18日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館 （第3集会室）	<u>出前講座（予定）</u> 講師・内容は講座の中でお知らせいたします。

【講師】



濱畑 芳和（はまばた よしかず）氏

立正大学社会福祉学部社会福祉学科准教授。NPO法人秋桜舎理事。
龍谷大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学（修士（法学））。
社会保障法学を専攻。

【主な著書】

- 新版基礎から学ぶ社会保障（共著、自治体研究社、2019年）
- 高齢期社会保障改革を読み解く（共著、自治研究社、2017年）など

6. 富士見の歴史 定員 60 名

埼玉の三偉人“渋沢栄一・荻野吟子・塙保己一”とその周辺の人々

「埼玉県人の特徴は」と訊かれて回答に困ることがあります。同じように「埼玉県の代表的人物は」と訊かれると、皆さんはだれを挙げますか？ 畠山重忠！ ちょっと古いね。

ご存じのとおり 2024 年には、渋沢栄一が新しい一万円札の顔になります。渋沢栄一は 500 社の設立にかかわった大人物、明治・大正・昭和初期の実業界を牽引した指導者です。荻野吟子は、日本の女医さん第 1 号です。塙保己一は江戸時代中期の国学者。盲目であることの障害を克服して群書類聚（正編）を編纂し、後世の学問に大きな影響を及ぼしました。新一万円札発行を契機に、「わが郷土・埼玉県がうんだ三人の偉人」の「業績と生涯」を学び、正しい知識をお孫さんたち（後世）に伝えていきましょう。

講 師： 山 口 勇 氏 ほかに埼玉歴史研究会

教 室： 鶴瀬公民館第 3 集会室

日 程： 下表のとおりです。時間は午前 10 時から 12 時までです。

日にち	人	講義内容	講師
11 月 7 日（土）	渋沢栄一	①その生涯と周辺の人々	埼玉歴史研究会
11 月 14 日（土）	渋沢栄一	②「論語と経済」光と影	埼玉歴史研究会
11 月 21 日（土）	荻野吟子	明治・大正期の女性の自立と愛	埼玉歴史研究会
11 月 28 日（土）	塙保己一	障害を乗り越えた学究の成果と栄光	埼玉歴史研究会

荻野吟子（1851～1913） 塙保己一（1746～1821）

渋沢栄一（1840～1931）



7. 行政と市民生活講座 定員60人

社会環境の変化～人口減少・少子高齢化・
都市機能の老朽化を迎える～

富士見市のまちづくりの現状と課題

43期「行政と市民生活」のテーマは「富士見市のまちづくりの現状と課題」としました。
現在微増を続けている富士見市の人口は2025年を境に急激に減少傾向に入ります。

このため少子化及び高齢化比率の増大、生産年齢人口の減少等が起これ、財政収入の減少、社会保障費の増大、さらに「都市機能の老朽化」に伴う、公共施設の更新費用の増大も予想されます。こういった社会環境の変化に伴い、「少子高齢化社会」への移行を進め安全で快適な魅力あるまちづくりが求められます。

43期「行政と市民生活」講座ではこういった社会環境変化を展望しつつ「富士見市のまちづくりの現状と将来」について以下の5つのテーマを取り上げました。

回	日時・会場	内 容	講 師
1	10月3日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館	市長が語る富士見市の街づくり 「富士見市の当面する課題と主要政策」	富士見市長 (8月市長選挙)
2	10月10日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館	社協が描く新たな地域づくり 「高齢化の進む地域で安心な くらしを築くには」	社会福祉協議会 鈴山将史 氏
3	10月17日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館	人口減少・少子高齢化に対応する 富士見市の街づくりの課題と展望 都市計画マスタープラン	総合政策部長 水口知詩 氏
4	10月24日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館	元気市民との生涯スポーツ計画 2020年オリンピック・パラリンピック の成果について	生涯学習課
5	10月31日（土） 午前10時～12時 鶴瀬公民館	災害に強いまちづくり 台風19号に学ぶ富士見市の防災 台風19号の被害の実態 防災計画の見直し課題と今後	安心安全課 山田好貴 氏

注-1 第一回講座は市長の公務の都合により講師が変更されることもあります

9. 市民サロン塾 定員50名

市民講師によるサロン塾

「人材バンク推進委員の会」と市民大学との共同企画



富士見市の人材バンクに登録されている方を講師に迎えた「市民による講座」です。
笑いあり、音楽あり、手先運動あり、そば打ちあり…。バラエティー豊かな講座を企画しました。興味のある講座を選択し受講いただいても結構です。お気軽に受講下さい

○時間は13時30分から15時30分までです。第7回のみ11時30分から15時30分です。

回	日時・場所	内 容	講 師
1	6月22日（月） 鶴瀬公民館 （第3集会室）	・ミニコンサート ゴスペルサークル寿限無とオリエンテーション アメリカ発祥のゴスペルを謳いましょう♪	代表 渋谷 繭子 氏
2	6月29日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・初歩の英会話 オリンピックに向けての英会話	人材バンク 江澤 良孝 氏
3	7月6日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・ペン習字 短い文章を書きましょう ○筆ペンを持参ください	人材バンク 江村 文子 氏
4	7月13日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・星のお話 ロマンチックな気持ちになって星のお話★	人材バンク 大住 辰六 氏
5	7月27日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・折り紙／指先の運動、折り紙を楽しみましょう （教材費100円 7月13日にまでに申し込み） ○ハサミを持参ください。	市人材バンク 鈴木 茂夫 氏
6	8月3日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・ペン習字 美しい年賀状の書き方 ○筆ペンを持参ください。	人材バンク 江村 文子 氏
7	8月24日（月） 鶴瀬公民館 （調理室）	・そば打ち（ <u>時間は11時30分～15時30分です</u> ） 新そばを味わい楽しみましょう （教材費800円 8月3日までに申し込み）	市人材バンク 押田 一 氏
8	9月7日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・てん刻—手作り印を作り楽しみましょう （教材費500円 8月24日までに申し込み） ○おしぼりを持参ください。	人材バンク 富士見篆刻協会 中島 正也 氏
9	9月14日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・大人の絵本—大人が楽しむ絵本朗読 「あらしのよるに」他	図書館司書 福島 祐美 氏
10	9月28日（月） 鶴瀬公民館 （いきいき活動室）	・人生講話と写経—無になって ○筆ペンを持参ください。	来迎寺住職 横山 亮英 氏

8. ふじみ自然塾 定員20人

無肥料自然栽培を体験し おいしい野菜を味わう

無肥料無農薬育ちの生命力あふれる野菜を作ってみませんか。無肥料自然栽培を体験し、おいしい野菜を味わう。自分たちで育てた野菜を調理し、収穫祭を楽しみましょう。

また、自分たちで栽培した大豆を使って、豆腐づくりにチャレンジします。

回	日時・会場	内 容	講 師
1	6/20(土) 午前10時～12時 南畑公民館会議室	オープニング ～オリエンテーション～ (お弁当持参)	企画運営スタッフ
(1A)	(同 上) 午後1時10分～4時 渋谷農園(南畑)	～農薬を使わないお野菜づくり～ キュウリ・ナス・トマト・オクラなど夏野菜の手入れ キュウリ苗の植付	渋谷農園 渋谷正和氏
2	7/4(土) ★ 午後2時30分～5時30分 渋谷農園(南畑)	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～(予備日:7/11) 大豆植付予定地の草取り・耕運・畝作り・種まき・水やり 人参の種まき	渋谷農園 渋谷正和氏
3	7/25(土) 午後1時30分～4時 渋谷農園(南畑)	～農薬を使わないお野菜づくり～ キュウリ・ナス・トマト・オクラなど夏野菜の手入れと収穫	渋谷農園 渋谷正和氏
4	9/12(土) 午後1時30分～4時 渋谷農園(南畑)	～お野菜づくりして 収穫祭で味わおう～ 大根の種まき、白菜苗の植付	渋谷農園 渋谷正和氏
5	11/28(土) ★ 午後1時30分～4時 渋谷農園(南畑)	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆の収穫 ～お野菜づくりして 収穫祭で味わおう～ 大根・人参・長ねぎ・里芋など収穫祭用野菜類の収穫	渋谷農園 渋谷正和氏
6	11/29(日) ★ 午前9時30分～午後4時 西交流C調理室&会議室	～お野菜づくりして 収穫祭で味わおう～収穫祭・芋煮会～ 自分たちで育てたお野菜で芋煮を作って楽しもう！	企画運営スタッフ
7	12/12(土) ★ 午後1時30分～4時 渋谷農園(南畑)	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆の脱穀	企画運営スタッフ
8	12/19(土) ★ 午後1時30分～4時 西交流C調理室	～大豆を育てて 手作り豆腐を作ろう～ 大豆の選別	企画運営スタッフ
9	1/9(土) ★ 午前9時～午後4時30分 西交流C調理室&会議室	～伝統食品作り(1) こんにやく作り～ こんにやく料理作り～試食 (午後2時～;交流会)	こんにやくの会 中 とき氏
10	2/6(土) ★ 午前9時～午後4時30分 南畑公民館生活実習室&和室1	～伝統食品作り(2) 手づくり 豆腐作り～ 豆腐料理作り～試食 (午後2時～;交流会)	企画運営スタッフ

★；自然塾特別研修コースとの合同講座

注1；第1回(6/20)講座時に、教材費:2,000円を徴収させていただきます。

注2；会場が渋谷農園(南畑)の場合、難波田城公園内の大澤家前に集合ください。

ただし、(1A)については、南畑公民館から全員¹⁰移動します。

富士見市民大学公開講座

分け入っても分け入っても青い山

たねださんとう か

種田山頭火の「人と俳句」

酒に溺れ、漂白と隠遁^{いんとん}をくり返しながら自由な日本語で独自の俳句を詠んだ種田山頭火。その人と俳句について、『山頭火句集』(岩波文庫)の編者が熱く語りかけます。

日時: 2020 年 10 月 10 日(土) 午後 13 時半～15 時

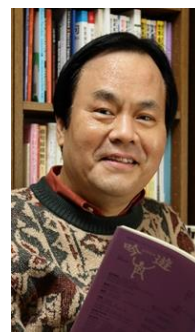
会場: 鶴瀬西交流センター3F多目的ホール

定員: 30 名 申込順

費用: 無料

講師: 夏石 番矢(なついし ばんや)氏

明治大学文学部教授



申込み/問合せ: 事務局(鶴瀬公民館内)に直接または電話で

※平日の9時～17時にお願いします

☎049-251-1140

主催 NPO法人富士見市民大学

公開講座

子ども食堂から考える 支え合いの地域づくり

子どもの居場所が生み出す価値や子ども食堂の実践事例について、分かりやすくお話していただきます。

日時：2020年12月8日（火）
午前10時～12時

会場：鶴瀬西交流センター多目的ホール

定員：30名（申込み順）

費用：無料

講師：湯浅 誠（ゆあさ まこと）氏
東京大学先端科学技術研究センター特任教授。
全国子ども食堂支援センター・おすびえ理事長。



申込み/問合せ：11月2日（月）から受付開始



事務局（鶴瀬公民館内）に直接または電話で
※平日の9時～17時にお願いします

☎ 049-251-1140



＜主催＞
NPO法人
富士見市民大学

開講中止

富士見市民大学 公開講座

令和3年
2月13日(土)
10:00~12:00

若者がうらやましが 老人になってやろう

「老い」を濃密に楽しんで生き切る秘訣について、がん治療の現場で「生と死」に直面してきた帯津先生にお話ししていただきます。



会場：鶴瀬西交流センター

3階 多目的ホール

定員：30名（申込順）

費用：500円（当日お支払いください）

（NPO法人富士見市民大学正会員の方は無料です。）

講師：帯津良一（おびつりよういち）氏

61年東京大学医学部卒。82年川越市に帯津三敬病院、2005年に池袋に帯津三敬塾クリニックを開設。

申込み/問合せ：令和3年1月4日（月）から受付開始

事務局（鶴瀬公民館内）に直接または電話で

平日9時~17時にお願いします

☎049-251-1140

主催：NPO法人 富士見市民大学

